



道しるべ

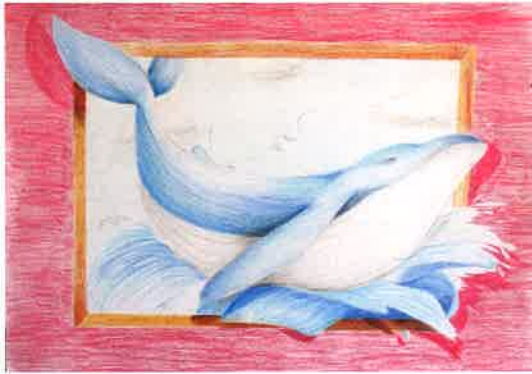
令和7・1
No.67

「この道の向こうには、夢がある」



おやこdeアートin京セラギャラリー (絵画作品展) の作品から

京都府知事賞



京都府母子寡婦福祉連合会会長賞



優秀賞



※京セラ賞及び左記以外の優秀賞については次号でご紹介します。

- 新年のごあいさつ [会長]、[知事]、たくさんの方に支えられて P. 2～3
- 京都府母子寡婦福祉大会、全国母子寡婦福祉研修大会、京都府社会福祉大会表彰 ... P. 4～5
- 楽しいがいっぱい、知っとコーナー..... P. 6
- 支会からこんにちは..... P. 7
- 知事と新入学児童等のつどい、指導者研修会、あとかぎ..... P. 8



皆さまと共に

京都府母子寡婦福祉連合会 会長 常塚 朋子

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方と共に新しい年を迎えられることを大変うれしく思います。

昨年は、新型コロナウイルス感染症がようやく落ち着き、多くの事業ができることとなりました。しかしながら、親子でのいきいきふれあい事業や交流会などでホッとしておりました9月頃になり、お店から突然お米が消えるという事態が起きました。そのうえ食料品など何もかもが高く、私たちの生活は大変苦しくなりましたが、京都府より令和3年度から続く「食料品・生活必需品配布事業」、こどもの居場所での成長の糧となるキャンプやクリスマス会などの体験活動の支援策として「きょうとこどもの城特別体験活動支援事業」など実施していただき、加えてきょうとフードセンターから食料品提供もあり、多くのみなさまに助けていただいた一年でもありました。

また、今回が2回目となる京セラ(株)との共催の絵画展示「おやこdeアートin京セラギャラリー」では、「大好き」をテーマとした作品が昨年以上に寄せられ、作品の中から選ばれた入賞作品の表彰式には、府内の各地から親子でご参加いただきました。表彰式の後、自分の作品の前で写真を撮られているときに「会長さんも一緒に写真を撮りましょう」と声をかけてくださり、帰り際には「またね」と何度も振り返り、手を振りながら帰って行かれた子どもさんの姿が印象的で、とてもうれしかったです。

今後とも会の皆様といろいろなことを一緒に考え、話し合いながら、より良い会へと盛り上げていければと思っております。

最後になりましたが、西脇知事様をはじめ関係各位の皆様にご挨拶申し上げますと共に、いろいろな面で支えていただいた会員の皆様にご挨拶申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。



京都からいのち輝く未来を切り拓く

京都府知事 西脇 隆俊

明けましておめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元日に能登半島地震が発生し、8月には初めて南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されました。改めて「危機管理」がいかに行政における根幹的な役割であるか、ということを感じた一年であり、新しく整備した常設の危機管理センターを拠点として、全ての営みの土台となる府民の皆さまの安心・安全の確保に全力で取り組んでまいりました。

一方で、昨年は府立植物園や京都丹後鉄道・宮津線が100周年を迎えるとともに、国内最大規模の国際スタートアップカンファレンス「IVS」を2年連続で京都で盛大に開催し、次の100年に向けて多様な価値を生み出していく新たな一歩となった一年でもありました。

「万巻の書を読み、万里の道を往く」。これは「最後の文人画家」と称された富岡鉄斎の座右の銘です。書物を読み各地を巡って多くの事象に触れることを実践した彼は、その経験の中から多様な価値を見出しました。都として交流の中心地であった京都には、鉄斎のような人々や文物が行き交い、そ

うした交流の中から人々の心の発露が文化という価値となつて、京都から各地へもたらされました。新しい価値は絶え間のない交流から生まれます。文化庁とも手を携えつつ府内各地の多彩な文化の掘り起こしや磨き上げを行い、京都が守ってきた「人のつながり」を大切に、誰もが未来に夢や希望を持てる「あたたかい京都づくり」をさらに進めてまいります。

さあ、いよいよ大阪・関西万博が開幕します。日本における最初の博覧会が1871年にここ京都で開かれて以来一世紀半。今も昔もイノベーションが京都で生まれ続けているのは、技術の進歩を人々の幸せに結び付ける文化と心根が京都に息づいているからにほかなりません。今こそ私たちが大切に受け継いできた「継承」と「創造」の精神で新しい価値を生み出し、世界の人々を府内各地へいざない、大きな交流をつくり出すことで、京都からいのち輝く未来を切り拓きたいと考えております。

今年は、再生と変化を象徴する巳年。時流を柔軟に捉え、努力を重ねながら、皆さまと共に進んでまいり所存です。今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

たくさんの方に支えられて

いつもたくさんの方のご支援に支えられています。昨年いろいろな支援をいただきましたので、その一部をご紹介します。



京都府こどもの居場所づくり事業のひとつとして、物価高騰やコロナ禍により困窮するひとり親家庭を支援するため、令和3年度から食料品・生活必需品配布事業が実施されています。

また、長引く物価高騰下においても、子どもの成長の糧となる体験活動を促進するため、子どもたちが参加する特別な催しの開催に支援をいただいています。



宇治市連合母子会に、宇治市内で家庭菜園をされている中村民夫さんから自然薯や子芋(里芋)など、たくさんの野菜が届けられました。

特に子芋(里芋)については、皮をむいて湯がいてくださったので、すぐ使える状態でした。

こどもの居場所でも材料費の高騰は大きな問題ですが、このように寄付をいただけることは、本当にうれしいことです。(寄贈の様子は地元新聞に掲載していただきました)



木津川市母子会のこどもの居場所に、市内2か所のパン屋さんから、パンの寄付があります。

惣菜パンや菓子パンは、子どもたちに持って帰ってもらいますので、夜食や朝食のお楽しみになります。食事用のパンをいただいたら、居場所での『パンバイキング』を開催します。

ポテトサラダやスクランブルエッグ、キュウリなどを用意したら、みんなが思い思いにサンドイッチにして、思う存分楽しめます。

いっぱい食べて充電できたら、もうひとふんばり、勉強もがんばれます。

おいしいパンにおいしいポテトサラダを添えて



奈良県桜井市にあるカザマランドセル様から、ピンク、水色、キャメル、ブラックのランドセルを多数ご寄贈いただきました。今春4月の新1年生に、贈呈することができました。

大山崎町三つ和母子会 中島 晴恵

大喜びで、「僕が開ける!」と箱を持って奥に行き、抱え込んで早速開けてみました。いろいろ見て、名前のカードを見つけて、「自分で名前を書く!」と言って丁寧に書いていきました。

次は金具を見つけ、「ここに防犯アラームをつけて。」というチェックしていききました。蓋を触って、閉めるのを苦戦していましたが、自動で閉まるのが分かり、びっくりの喜びで何回か繰り返しては笑っていました。そしてようやく背負うと、何度も振り返ってランドセルを見ていました。

また、他の子は、急いで開けると早速背負って、「うわっ!重くない!かっこいい!」と喜んでいました。ありがとうございました。



他にも「6年間使わせていただきます。」「黒がかっこよかった。」「ハートがいっぱいでかわいい!」「ランリュックだと途中で買わないといけなかもかもしれない。でも、ランドセルは丈夫なので長く使えそうで嬉しいです。」「ランドセルは高価で買えませんので。」「などの感想が寄せられています。

ありがとうございます

きょうとフードセンター(京都府社会福祉協議会)から、いつもたくさんの方のご支援に支えられています。

大山崎町三つ和母子会では、「居場所でごはんをしようにも、米が足りない!」と、今年は夏の終わりに米がスーパーの店頭からなくなり、困ることがありました。そこで、きょうとフードセンターに相談したところ、たくさんの方の米をいただくことができました。

おかげさまで、カレーライスを作ることができました。



炊飯釜いっぱいのご飯

他にも、きょうとフードセンターを通じて、企業・個人の方から文房具などの寄付品を提供していただき、こどもの居場所等で活用させていただいています。

【とき】令和6年10月13日(日) 【ところ】京都テルサ

体験発表



ぼくを紹介します

城陽市母子寡婦福祉連合会 大橋 諒



ぼくの名前は、大橋諒です。小学2年生です。ぼくが発表すると聞いて、びっくりしました。でも、うれしかったから、すぐに担任の先生に言いました。先生は「すごいね!」と嬉しよに喜んでくれて、「がんばってね。」と言ってくれました。

ぼくの紹介をします。

家族は、ぼく、お母さん、犬2匹、おばあちゃん、おじいちゃんです。お母さんは「うるさいな。」とよく怒ります。よく怒るけど、大好きです。なぜなら、いろんなところに遊びに連れて行ってくれるからです。泳ぎは苦手だけど、プールに行くのが好きです。水族館も大好きです。

習い事は、英語とサッカーです。英語は言うのがしんどいです。サッカーは、試合が楽しいです。上手になりたいです。蹴る練習をがんばっています。小木曾さんに、京都サンガの応援に連れて行ってもらいました。プロの試合を見たことが、うれしかったです。でも、いっぱい点を入れられて負けたから、途中からおもしろくなくなりました。

好きな言葉は、「絵がうまいね」「ありがとう」「優しいね」です。ぼくは、「優しいね」とほめてもらうのがうれしいです。だから、友だちがけがをしたら声をかけてあげます。お母さんを助けます。

でも、そうじを手伝わせてくれないのがいやです。

好きなものは、サメ、海の生きもの、虫、恐竜です。サメはかみつきたり、攻撃をしたり強くてかっこいいです。虫は武器をもっていてかっこいいです。

おとなになったら、水族館の飼育員になりたいです。それは、いろいろな生きものの暮らしを知りたいからです。

好きなことは、絵を描くことで、得意です。本を見て描いたり、想像したことを描くのが好きです。去年の「おやこdeアート」で銀賞をもらいました。はじめてもらったから、うれしかったです。今年も大好きなサメを描きました。今年も賞をもらえたらいいなと思って描きました。

ぼくは小木曾さんのことが大好きです。いっぱいほめてくれるからです。ほめてもらうとやる気になるからです。それから、小木曾さんと遊ぶのが好きです。お母さんとは行けないところに連れて行ってくれるからです。一番の思い出は、ニフレルに行ったことです。ニフレルの魚たちを見たことが思い出に残っています。今度、小木曾さんと田植えをしたいです。いつもいろんなところに連れて行ってきてくれてありがとうございます。

これからぼくは、もっと優しい人になりたいです。そのために、まわりの人に優しく声をかけるようにします。あと、水族館の飼育員になるために、海の生きものの本を読むようにします。応援してください。ありがとうございました。

※小木曾さんは、城陽市母子寡婦福祉連合会の前会長

人とのつながり

宇治市連合母子会 山本 香織



私には中学2年の息子がひとりいます。両親や周りの人に助けをもらいながら日々過ごしています。

私は地域広報誌で母子会の存在を知り入会し、いきいきふれあい事業やクリスマス会に参加しました。当時の息子は落ち着きがなく、目を離すとどこに行ったのか探し回り、母子会で仲良くなったお兄ちゃんお姉ちゃんたちが一緒に探してくれたり、普段は走らないお母さんたちが一緒に探してくれたことは、今でも忘れられません。母子会で仲良くしてくれるお母さんや子どもたち、役員のみなさんには感謝しかありません。私は少しでも母子会のお役に立てればと思い、数年前から役員として会員さんとつながりを持たせてもらっています。

息子は人懐っこく、おしゃべりなので、対人関係に悩んでいるなんて思ってもいませんでした。母子会の居場所の子どもたちの話は聞いていたのに、息子の話は耳を傾けず、SOSを見逃していたのです。

ある時、息子は一人の人に対して我慢の限界に達していました。ある日を境に息子の口数が減り、笑顔が消え、学校生活も乱れてしまいました。私が悩み苦しんでいることに、会員さんが気づいてくれたので、息子のことを打ちあげることができました。その方は「母子会のことより息子に寄り添って話を聞いてあげて。」と言ってくれました。私はその言葉を聞いて気持ちが楽になり、息子に「今日はどうやった?」と返事がなくても声をかけ続けました。学校に相談し、医療機関で受診することを決めました。診断結果は「うつ病」でした。息子の対応を学校の先生と相談していましたが、周りの友達とかには話していませんでした。そのため、対人関係はなかなか改善されず、「うつ病」から「双極性障害」の診断を受けました。改善させることができないと自分自身を責

め、いらだちの日々が続きました。

ストレス社会の昨今、私は何かできることがないかと考え、「思春期発達障がい支援アドバイザー」の資格を取得することを決めました。昨年12月に無事取得をしました。息子の様子を見ながら、接し方や話し方を少しずつ変え、周りの人にも息子の現状を伝えていくようにしました。そしてそのうちに息子に笑顔が少しずつですが戻り、以前と同じように話してくれるようになりました。息子の心が壊れた時、親身に話を聞いてくれた会員さんに救われたことは今でも感謝しています。そして、息子の双極性障害は息子の個性と思うことで、気持ちが楽になりました。

みなさん、楽しいことは周りの人に話しても、辛くて苦しいことは話せていますか?辛くて苦しいこと、悩んでいることを周りの人に話していくことで、心は少しでも楽になります。そんなとき遠慮せずに悩んでいることを話してください。子育ては1人ですものではないと言われたときに、そうだなと思います。私も感情をコントロールできず、息子に怒鳴り散らすこともたくさんあります。そんな時、話を聞いてくれる人が一人でもいると気持ちが楽になります。

宇治市連合母子会では、居場所の他にスポーツ交流会も開催しています。居場所にお子さんが参加してなくても、交流会にお子さんが来なくても、話をしに来てください。私も息子が参加していない時、居場所でお皿を洗いながら話を聞いてもらいました。また、スポーツ交流会にも息抜きで気軽に参加してください。話を聞いてもらえる場所はすぐそばにあります。

私は今、宇治市連合母子会で副会長を任されていますが、会員さんと同じ一人の母親です。役員は大変のイメージがありますが、交流の場所だと思っています。だからこそ、これからも、子どもファースト、そして自分ファーストを心がけて、一所懸命、前を向いて歩いていこうと思います。

全体研修会の部

講演

演題:「ネットトラブルから子どもたちを守るために」
講師:京都府警察 ネット安心アドバイザー 磯崎 文氏

スマートフォン等の普及により、インターネットが日常生活において身近になり、子どもたちも学校でタブレット等の端末を使用した学習をしたりしています。一方で、不適切なサイトにアクセスして、トラブルに巻き込まれたり、知らないうちに加害者になったりすることも起きています。IT関係の仕事に従事する傍ら、生徒・保護者・高齢者の方にさまざまな講座を実施されている京都府警察ネット安心アドバイザーの磯崎様を講師にお迎えし、インターネットの特徴や注意点などを学びました。



アトラクション

音楽演奏 京都府母子寡婦福祉連合会会員を中心としたメンバー

普段は別々の活動をされている4人のアーティストに、本大会のためだけに集まっていたいただきました。オペラの楽曲にはじまり、ミュージカルの歌など、日頃の忙しさを忘れさせてくれる優雅なひとときで、アンコール曲「赤とんぼ」では会場が秋の郷愁に包まれ、なごやかな雰囲気終演となりました。



本年も夏に開催したおやこdeアートin京セラギャラリーの優秀作品を玄関ロビーに飾らせていただきました。



来年は令和7年10月12日(日) 京都テルサで開催予定です。ぜひ、ご参加ください!

全国母子寡婦福祉研修大会
(中部・近畿地区母子寡婦福祉研修大会)

中部地区と近畿地区が合併した初年度、
15名で参加してきました

令和6年10月27日(日) 富山県民会館にて令和6年度全国母子寡婦福祉研修大会が中部・近畿地区大会を兼ねて開催されました。



参加者からは「規模の大きさに感動。体験発表された方の思いが伝わり涙しました。氏名も住所も明かせない高校生からの発表が代読されましたが、共同親権、単独親権について考えさせられました。」などの感想が寄せられました。



も住所も明かせない高校生からの発表が代読されましたが、共同親権、単独親権について考えさせられました。」などの感想が寄せられました。

知事表彰

社会福祉事業・ボランティア功労者知事表彰で
3か所の子どもの居場所が表彰受賞

令和6年9月10日(火) 京都テルサで行われた第73回京都府社会福祉大会にて、こどもの居場所事業に取り組んでいる綴喜地域、福知山市、宮津市の3つの支会が社会福祉事業貢献者として知事表彰を受けました。これからも健やかな子どもの育ちを願って、居場所づくり事業に取り組んでいきましょう。



受賞者を代表して謝辞を述べる眞鍋副会長

109点の「大好き」が集まったおやこdeアートin京セラギャラリー

8月1日(木)～30日(金)に京セラギャラリー(京セラ本社ビル1階)で展示していただきました。



8月22日(木)京セラギャラリーで優秀賞11作品の表彰式が行われました。



9月以降、京セラ本社の社員向けカフェにも展示していただきますが、長岡京市役所ロビーにも展示していただきました。

宇治・城陽 支会合同お芋掘り体験



城陽市母子寡婦福祉連合会 森岡 綾香

今年も宇治市連合母子会からお誘いいただき、宇治と城陽の合同居場所づくりとして芋掘りを行いました。芋掘りは、毎年城陽でも行いますが、豚汁の振る舞いもあるとのことと、とても楽しみでした。おにぎりは各自で持参とのことだったので、その代わりに手作りのパンを持って行きました。城陽のこどもの居場所にはパン教室の日があり、前日のパン教室で子どもたちがたくさん作ってくれたデコレーションしたメロンパンを宇治市連合母子会の役員の方たちにプレゼントしました。大きなレジャーシートに座って豚汁をいただくと、ピクニックのような雰囲気、たくさんの方とも交流を深めることができました。このスタイルは城陽では新しく、今後私たちも取り入れたいと勉強になりました。今までの城陽のスタイルも大事にしつつ、他の母子会の良い所をどんどん取り入れていきたいです。交流ができ、勉強をさせていただき、宇治市連合母子会の皆様本当にありがとうございました。

親子ふれあいぶち夏まつり2024

綾部市母子寡婦福祉会 吉崎 由美

とにかく3密禁止が叫ばれ、夏祭りも花火大会も中止されたコロナ禍の頃、退屈している子どもたちのために「広い場所で、内容はごちんまり」と企画したのが「ぶち夏まつり」でした。従来から綾部市社会福祉協議会による「ひとり親家庭デイキャンプ」が開催されてはいましたが、母子会主導で企画提案したのは初めてです。市社協にある輪投げや射的などを活用。力の要る道具類の搬出入は市社協と綾部父子福祉会にお任せ。私たちは景品買い出し。分業制で全てが上手く回りました。3回目の今年は飲食を解禁。プロのカレー屋さんを呼び、おやつを配り、みんなお腹も心も満たされた笑顔の3時間となりました。



活樹祭～親子森林教室inハピロー！の森 京都に参加

京丹波町母子寡婦福祉会 中島 真央

「ローソン緑の募金」を活用した「活樹祭～親子森林教室inハピロー！の森 京都」に参加してきました。たき火や丸太渡りなど、普段は体験できないようなことがたくさんできて楽しかったです。子どもたちもすごく楽しんでいました。スタッフさんうちの子が懐いて離れませんでした。個人的に、コーヒー豆を炒るところから始めて飲むまでの工程が良かったです。最後にはお土産までいただいて最高でした。



知っとコーナー

居場所や母子会の活動にはお金も必要です。民間団体などの助成金の活用例を紹介します。

宇治市連合母子会での助成金の活用状況について

宇治市連合母子会 北野 ますみ

2020年度は住友生命健康財団の『スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム』が採択され、親子でたくさんの体験をすることができました。スケート・ボルダリング・ソフトテニス・卓球・バドミントン。2020年の期間限定ではなく、中・長期的な期間で活動ができるため、当会の活動内容の充実に繋がりました。

2022年度は公益財団法人キュービーみらいたまご財団の『食育活動』が採択されました。こちらは2回目のチャレンジでの採択です。ひとり親家庭では、なかなか連れて行くのがしんどいキャンプ。親子で、火のおこしかた・キャンプ・飯盒炊飯等を体験。たくさんの家庭が集まり、協力することにより、ご飯を炊き・おかずを作り・デザートにまで挑戦できました。1年間で3回実施することができ、教え合い・協力しあい・子ども達は遊びを通じて、親同士はデザートを食べながらほっこりと。交流の促進に繋がりました。

みなさんも助成金などに応募して、いろいろな行事などにチャレンジしてみてください！

神戸須磨シーワールドに行きました
与謝地方母子寡婦福祉連合会 山添 和子

与謝地方母子寡婦福祉連合会では、毎年10月頃、いきいきふれあい事業を近場で行っていましたが、今年は遠出をして、6月にオープンしたばかりの神戸須磨シーワールドにチャレンジしました。普段、ひとり親家庭は親が仕事に追われ、子どもとゆっくり向き合う時間がないので、この事業を通じて親子で楽しい一日を過ごしました。

10月20日(日)は天候の良い日曜日で、大変大勢の人で賑わっており、入場して自由行動にすると、メンバーをすっかり見失ってしまいました。帰りのバスでアンケートを取りましたら、オルカのパフォーマンスで水をかけられたとか、ペンギンが可愛かったとか沢ガニを触ったなど、楽しかった様子です。この事業を通じて会に入られた方もありました。

帰りの集合に時間がかかり、バスの出発がギリギリになってしまいました。メンバーがわかるように腕章などの目印をつけておけばよかったです。

いろいろな出来事がありましたが、みなさんに楽しい思い出を作っていただき良かったです。



視線の先にはイルカショー

※与謝野町と伊根町で与謝地方母子寡婦福祉連合会です。

こどもの居場所づくり事業に取り組んでいます

福知山市母子寡婦福祉会 瀬戸丸 公子

福知山市母子寡婦福祉会は、役員体制が変わりましたが、引き続き、こどもの居場所づくり事業(夏休み等短期型)に取り組んでいます。令和6年度も京都府から特別体験活動支援事業として支援をいただけたので、福知山市内の里キャンプ場でデイキャンプをしました。

里キャンプ場は、のどかな里山に囲まれた旧川合小学校の跡地利用で、運動場がキャンプ場となっており、体育館もあります。子どもたちは、プランコや鉄棒、ジャングルジムなどの遊具、大きなシャボン玉作りにも挑戦し、体育館ではボール遊び、学生ボランティアによる木工工作もあり、元気よく遊んでいました。

お母さんたちを含めると28人となる大人数で、バーベキューをしましたが、たくさん用意したはずの肉やウインナー、野菜はあっという間になくなってしまいました。

家庭だけではこのような体験は難しいですが、子どもたちがいろいろな体験をする機会をこどもの居場所でも取り組んでいきたいです。



バーベキュー



木工工作

居場所事業が地域を繋いでくれていることを実感
向日市三つ和母子会 堀 秀子

向日市では、市内でこどもの居場所やこども食堂をしている3団体と宅食事業1団体、向日市子ども家庭課とで「向日市子ども見守りネットワーク」という情報交換の場を作り、困っている家庭を漏れなく救いたいと頑張っています。

向日市三つ和母子会は、こどもの居場所事業に取り組んでいますが、その居場所に、向日市社会福祉協議会よりご紹介いただいた野菜農家さん3名とニデックドライブテクノロジー株式会社の農場から、美味しい野菜を提供していただいています。

そして、その社会福祉協議会の行事である「社協まつり」には、母子会で毎年ポップコーン販売のお手伝いをしています。

また、7年前に居場所を始めたときにお手伝いをしてくれた大学生の方が、現在、小学校の先生をされていますが、今年、「新たな学びの場Rebolution (Reborn + revolution)」を立ち上げて活躍されています。

振り返ってみて、居場所事業がこのすべてを繋いでくれていることを改めて実感しています。

みなさんありがとうございます。



ローソングループの寄付金により創設された「夢を応援基金 ひとり親家庭支援奨学金制度」をご存知ですか？

対象 中学校3年生・高等学校等1～3年生に在籍する生徒(2025年4月時点)

奨学金 月額30,000円給付(返還不要、他の奨学金との併用可)

ホームページで募集をお知らせしていきます。



知っとコーナー

児童扶養手当がさらに拡充されています！！

令和6年4月から手当額が引き上げられましたが、11月から所得制限限度額と第3子以降の加算額が引き上げられ、さらなる拡充となっています。

	令和6年4月分		令和6年11月分	
	全部支給	一部支給	全部支給	一部支給
児童1人の場合	45,500円	10,740～45,490円	同左	同左
児童2人目の加算額	10,750円	5,380～10,740円	同左	同左
児童3人目以降の加算額（1人につき）	6,450円	3,230～6,440円	10,750円	5,380～10,740円
所得制限限度額 ※令和6年11月から （収入ベース前年の所得に基づき算定）	全部支給（2人世帯）：160万円→ 190万円 一部支給（2人世帯）：365万円→ 385万円			

11月分・12月分の手当は令和7年1月に支払われます。



要チェック

母子寡婦福祉指導者研修会

今回は令和6年5月に可決・成立した民法改正の共同親権をテーマに京都弁護士会から講師を招いてご講演をいただき、意見交換などを行う予定です。ぜひご参加ください。

日時：令和7年2月16日（日）
13時30分～15時30分

場所：ハートピア京都（京都市中京区）
参加対象者：各支会の役員、母子連絡員など



ひとり親家庭を励ます知事と新入学児童等のつどい

今年も京都府・府母子寡婦福祉連合会・府民生児童委員協議会の共催で、次のとおり開催されます。

知事さんと一緒に親子でゲームを楽しめます。

日時：令和7年3月2日（日）10時30分～14時（予定）

場所：ハートピア京都（京都市中京区）

参加対象：新入学児童とその親（兄弟姉妹も一緒に参加していただけます。）
※昨年に申し込んでいない在学1年生も対象です。

※他の都道府県及び京都市にお住まいの方は対象外となります。

内容：お祝いの会（知事と一緒に親子でゲーム、記念品のプレゼント）
あそびのひろば（子ども）、講演会（親）

申込方法：各地域母子会会長まで

申込期限：令和7年1月31日（金）



「母子会」って いいこといっぱい

母子会は、あなたと子どもたちが安心して暮らせる社会づくりを目指して活動しています。新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響もありましたが、京都府の食料品・生活必需品等配布事業を受けて、会員の皆さんにお届けすることができました。

毎年はいきいきふれあい事業として、バスで出かけて、体験や研修、交流を行っており、他にも各母子会で行事などを開催しています。

同じ境遇、同じような体験をしてきた仲間です。

あなたの近くにも母子会があります。どうぞお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせは、各地域の母子会、または京都府母子寡婦福祉連合会事務局（電話075-223-1360）まで



あけましておめでとうございます。
活動における地域とのつながり、近隣の支会とのつながり、地域の皆さまの温かいお心遣い。
つながりの輪を感じさせていただきました。
このつながりの輪がますます広がり、より活気あふれる一年になりますようお祈り申し上げます。（北野）

社会福祉法人 京都府母子寡婦福祉連合会

発行責任者 常塚 朋子

〒604-0874

京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地

京都府立総合社会福祉会館内

TEL 075-223-1360 FAX 075-950-1503

<https://hitorioya.kyoto/>

